

2020 リノベーションスクール@南砺

第1回事前講演会

ファブリカ
跡地の
利活用を
考える

公民連携でまちを変える ～大東市の挑戦に学ぶ～



講師 入江 智子

■ 入江智子氏 プロフィール

大東公民連携まちづくり事業(株)代表取締役

1976年生まれ。京都工芸繊維大学卒業後、大阪府大東市に入庁。建築技師として、学校や市営住宅などの営繕業務に従事。オガール暖簾分け研修を経て、まちづくり会社に出向、2018年に市職員を退職し現職。「大東ズンチャッチャ夜市」や「地域健康プロフェッショナルスクール」の開催、民間主導の市営住宅の建替えによりエリアの価値を上げる「morinekiプロジェクト」などに取り組む。

聞き手 加藤 寛之

■ 加藤寛之氏 プロフィール

都市計画家、株式会社サルトコラポレイティヴ代表取締役

1975年生まれ。立命館大学卒業後、半年間イタリアを放浪する。同年兵庫県氷上郡柏原町(現・丹波市)に移住。築140年の町家をリノベーションしたイタリア料理オルモのプロデュース・運営に携わる。2007年に大阪府枚方市で地元有志と「くらわんか五六市」を立ち上げ、まちに変革を起こす青空市(定期マーケット)を全国に先駆けて展開。2008年株式会社サルトコラポレイティヴ設立。関わる地域では法人設立等によりエリア再生に主体的に関わることを基本とする。また、住まいのある大阪阿倍野にて良き商いを守り育てるBuy local、自ら経営するSTAY local(宿)とTHE MARKET Bakery等まちの期待値を高めるムーブメントをライフワークとして取り組む。



2020.

9/7
月

19:00～21:00予定
受付18:30～

■ 会場 / 南砺市役所 福野庁舎2階 講堂
(南砺市苗島4880番地)

■ 内容 / 入江智子氏講演
入江氏、加藤氏
トークセッション
質疑応答

参加費

無料
(申込不要)

※新型コロナウイルス感染予防対策として、

①非接触型体温計による検温

②受付場所に手指消毒用アルコール剤の設置 等を行います。

※ご来場の際には、マスクの着用をお願いいたします

リノベーションスクールとは

リノベーションスクールとは、地域内外から参加者を募り、ユニットと呼ばれる少人数のチームを結成して、全国でまちづくりの実践者として活躍している方々を講師として招き、都市再生手法を学びながら、意見を出し合い、地域の賑わいづくりを展開していく短期集中講座であり、これまでに全国各地で実施されている取組です。

専門的なまちなか再生の手法を学び、事業化に向けて実践することにより、地域住民自らが持続的に取り組む方法や、実現可能な方法を考案し、地域の価値の再発見、そして地域の新たな価値の創造によって、地域活性化への好循環を生み出していきたいと考えています。

2020 リノベーションスクール@南砺の取組について

まちづくり検討会議からの提言の実現に向けた取組の一つとして、リノベーションスクールを開催します。現在、福野地域で検討を進めている3つのテーマを題材として、これまでの議論の内容を精査して磨き上げを行うとともに、まちの未来につなげていくようなソフト面での仕掛けの事業プランを作ります。

受講生は、5名程度のグループ（ユニット）に振り分けられ、歴史的な名建築の活用、自走できるメディア、公共空間活用の専門家を講師（ユニットマスター）に迎え、主に、Eラーニングおよび2日間のスクールにより、アイデア出し、企画、デザイン、事業計画の立案をします。最終日には公開プレゼンテーションを行います。そして、スクール後に実現可能性の高い提案については、ブラッシュアップを重ね、来年度、市の取組と連携して、事業化を目指していきます。

<ユニット紹介>

「事業計画コース」では、福野出身で、近代を代表する建築家吉田鉄郎氏が設計した住宅を活用して、福野地域の課題を解決する、事業プランを提案します。

「メディアコース」では、福野のコンテンツを地域の皆さんに伝えていくことで、福野の魅力を再発見する、新たな自走できる地域メディアを創設します。

「エリアビジョンコース」では、福野のまち中にある広大な空き地（市有地）の活用を軸に、新たな福野エリアの活性化や賑わいにつながるビジョンを描きます。

リノベーションスクールのスケジュールについて

